## 路面復旧監督事務費の計算方法(R3.10.1適用)

裁定面積[m2] = 掘削面積[m2]×1.3

※ 少数点以下の端数は切り上げ。

路面復旧監督事務費[円] = 裁定面積 $[m2] \times 工事費単価[円/m2] \times 0.1$ 

※ 10円未満切り捨て。

## (参考表)掘削面積10m2の場合の路面復旧監督事務費

12 720	<u> 拙刖囬槓IUM2の場合の路囬復旧監督事権</u> 	刀具		I	
歩車別	舗装構成			工事費単価 (R5.10.1 改定単価) [円/㎡] ①	(参考) 掘削面積10m2の場合の 路面復旧監督事務費 ※ 10円未満切り捨て [円] 10m2×1.3×①×0.1
車道部	表層(密粒度アスファルト) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t=	5 cm 15 cm	13,516	17,570
	表層(密粒度アスファルト) 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t= t=	5 cm 5 cm 15 cm	19,018	24,720
	表層(密粒度アスファルト) 上層路盤(瀝青安定処理) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t= t=	5 cm 10 cm 30 cm	27,649	35,940
	表層(密粒度アスファルト) 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(瀝青安定処理) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t= t= t=	5 cm 5 cm 10 cm 30 cm	37,029	48,130
	表層(コンクリート) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t=	15 cm 15 cm	30,406	39,520
歩道部	表層(開粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	4 cm 10 cm	14,101	18,330
	表層(開粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	5 cm 20 cm	17,460	22,690
	表層(密粒度アスファルト) 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t= t=	5 cm 5 cm 20 cm	24,129	31,360
	表層(コンクリート) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	7 cm 10 cm	24,902	32,370
	表層(コンクリート) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	10 cm 20 cm	29,589	38,460
	インターロッキング 砂またはモルタル 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	3 cm 10 cm	11,564	15,030
	インターロッキング 砂またはモルタル 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t= t=	3 cm 5 cm 20 cm	25,830	33,570
	コンクリート平板 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	6 cm 10 cm	11,735	15,250
	砂利道 表層(粒度調整砕石 M-40) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	10 cm 10 cm	8,613	11,190